

## 2025年度日系社会研修 コース概要

|                              |  |
|------------------------------|--|
| NO.                          | 45   |
| 所管センター                       | 北陸   |
| 分野                           | 医療・介護・高齢化対策  |
| 研修コース名（日）                    | 医療（麻酔科）  |
| 受入人数                         | 1  |
| 受入時期                         | 下半期  |
| 来日日                          | 2025年10月5日（日）  |
| 帰国日                          | 2025年11月7日（金）  |
| 提案団体（日）                      | 金沢大学   |
| 提案団体<br>ウェブサイトアドレス           | <a href="https://www.kanazawa-u.ac.jp/">https://www.kanazawa-u.ac.jp/</a>  |
| 研修員必要資格                      | 必要資格；麻酔科専門医師であること。（医師免許CRM取得済みであること）<br>50歳までの、将来性のある医師<br>日本語能力；日常会話レベル（絶対要件ではない）<br>英語能力；研修に耐える英語力が必要<br>研修員に必要な実務経験年数；6年以上  |
| 研修員に必要な<br>実務経験年数            | その他（必要資格欄に記載）  |
| 日本語能力（選択）<br>※日本語能力試験認定の目安参照 | N3   |
| 英語能力（選択）                     | 英語でのコミュニケーション可   |
| 研修目標                         | 金沢大学附属病院麻酔科蘇生科で得た知識や経験を駆使し当該地域一人一人の患者の全身状態、社会的特性に配慮しそれぞれに最適な医療を提供する計画を立て実行する能力の修得をもって目標への到達とする。  |
| 期待される成果<br>（習得する技術）          | ① 研修員に、日本の周術期管理の全体像が理解される。<br>② 研修員に、日本の周術期管理の技術・知見が習得される。<br>③ 上記2項を基に、研修員により、自国で応用可能な技術・手法等が整理される。 ④ 研修員が帰国後の具体的な活動計画を作成する。  |
| 研修計画<br>（内容）                 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 講義；①日本における周術期管理の現状<br/>②周術期管理の実際<br/>③周術期管理（麻酔、集中治療、緩和ケア）の知識、手法</li> <li>2. 実習；心肺蘇生教育コースや呼吸療法コースに参加させる。</li> <li>3. 演習；直面している問題を分析し日本の手法の適応を検討し、アクションプランに反映する</li> <li>4. 学会・セミナー；計画中</li> <li>5. 発表；内部</li> </ol> |

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| <p>本研修実施の意義<br/>中南米日系社会への裨益効果</p> | <p>本研修実施の意義／現地日系社会への裨益効果：<br/> 金沢大学附属病院麻酔科蘇生科は、手術麻酔において多くの症例を有しており、知識、手技の指導体制が確立されている。また、エビデンスに基づいた診療を実践している。麻酔科医師、ペインクリニック医師、緩和ケア医師、集中治療医師をはじめ、手術室専任看護師、緩和ケア看護師、集中治療専任看護師等多数勤務している。<br/> 研修については、研修用プログラム、カリキュラムが確立しており、麻酔科専門研修指導医が専攻医の個別指導を行っている。これまでに数多くの麻酔科専攻医を指導した経験から研修内容・指導方法を再検討し、より多くの研修成果を得られるような改善をしている。<br/> 当科で研修を実施することにより手術麻酔をはじめとする周術期管理学を習得した人材を育成することが可能であり、研修員帰国後は所属している日系社会の周術期管理学に即戦力として貢献できるようになる。</p>  |
| <p>応募希望者への特記事項</p>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修において臨床実習は行わないものとする。</li> <li>・ 研修に際し、事前に抗体値がわかる書類の提出を必要とし、本院が定める基準に満たない場合、ワクチン接種の上、接種証明書の提出を必要とする。（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B型肝炎）</li> </ul> <p><a href="https://web.hosp.kanazawa-u.ac.jp/research/training/">https://web.hosp.kanazawa-u.ac.jp/research/training/</a><br/> <a href="https://web.hosp.kanazawa-u.ac.jp/other/doc/kennshuusei/08_unyou2021.pdf">https://web.hosp.kanazawa-u.ac.jp/other/doc/kennshuusei/08_unyou2021.pdf</a></p> |